

重焼リン系と過リン酸石灰系 PK 肥料の水稲に対する追肥効果について

大熊正寛・真鍋武夫・安藤奨

老朽化水田における水稲に対して珪酸石灰施用の有無と材質的に相違する PK 肥料(過石系と重焼リン系)の追肥効果との関連性を検討し,次の結果を得た。

1. 珪酸石灰無施用の場合における PK 肥料の追肥は,過石系・重焼リン系とも水稲の分けつ期には生育量が抑制され,逆に成熟期にはそれが増大し,高い有効茎歩合をしめしたが,収量面では追肥効果がみられなかった。とくに過石系の PK 追肥は顕著な減収がみられた。
2. また成熟期における水稲の各葉位葉の P_2O_5 , SiO_2 含有率についても,PK 肥料の材質的な相違はみられなかった。
3. 珪酸石灰施用の場合における PK 肥料の追肥は,肥料の材質的な相違が明瞭に認められ,とくに重焼リン系の PK 追肥は水稲の生育量が抑制され,玄米収量で顕著な多収を得た。
4. 重焼リン系の PK 肥料の追肥は,成熟期における水稲の各葉位葉の P_2O_5/SiO_2 比が大きく,この傾向はとくに下位葉が顕著であった。このことは下位葉の活力が十分あったものと推測された。
5. 過石系の PK 肥料の追肥は水稲の生育,収量にほとんど影響がみられなかった。また成熟期における水稲の各葉位葉の P_2O_5/SiO_2 比は重焼リン系にくらべて小さい傾向が認められた。